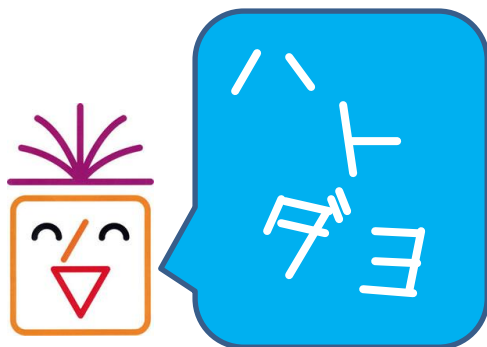




〔ハ〕編集・発行 函館市中央図書館
指定管理者TRC函館グループ
TEL 0138-35-5500
FAX 0138-35-5525 〔ダヨ〕
函館市中央図書館だより
〔ト〕

第1号 平成27年11月27日 発行



函館市中央図書館は、今年の11月27日で開館10周年を迎えます。
これを機会に、図書館ではより利用者の皆さんに図書館のイベントや活動を発信
したいと思い、フリーペーパー『ハトダヨ(函館市中央図書館だより)』を発行しました。
記念すべき創刊号である今回は、歴代館長からのメッセージや、図書館で活動する
ボランティアさんの紹介、今後のイベント情報などバラエティに富んだ内容を掲載して
います。図書館の意外に知られてないことを知る機会として、ぜひ手に取っていただ
ければと思います。

それでは、これからも函館市中央図書館をよろしくお願いします！



～歴代館長からのメッセージ～

五稜郭に移った中央図書館になってから、館長を務められた方々です。

函館市中央図書館初代館長 中山 公子様(平成17年11月～平成21年3月在任)

中央図書館開館十周年おめでとうございます。

「もう十年！」と「まだ十年？」が交錯した複雑な思いです。それは開館して一年後にはもう何年も
この図書館があったかのように利用している姿が見られたからです。明治39年に私立図書館として
始まった函館の図書館の百年をこえる年月が、市民の財産として残っていたからに違いありません。
これからもこの「財産」が愛されていくことを願い、それを支えてくださる多くの方々に感謝です。

函館市中央図書館2代目館長 長谷部 一弘様(平成21年4月～平成24年3月在任)

函館市中央図書館の開館10周年、誠におめでとうございます。

毎日、2、3、000人の利用者が行き交い、本にまつわる様々な出来事や人間模様が織りなす社会の縮図を体感しながら、「ひと、もの、情報」について勉強させていただいた3年間でした。

感謝！

これからも、多くの市民が築いてきた函館図書館の輝かしい歴史を踏まえ、時代とともに進化し、地域の人々と歩む「みんなの図書館」で在らんことを祈念いたします。継続は力也。

函館市中央図書館3代目館長 平澤 輝茂様(平成24年4月～平成27年3月在任)

中央図書館十周年誠におめでとうございます。赴任当時、私は多くの市民が集う図書館を目の当たりにし、諸先輩の築かれた伝統を継承していかなければとの思いを強くしました。予算の制約はありましたが、スタッフとも知恵を絞り、ビジネス支援やシニア向けなどのコーナーや国会図書館のデジタルサービスを始めるなど少しずつ前進できたかと思います。

中央図書館のさらなる発展と運営に携わる皆様のご活躍を心からお祈りします。

函館市中央図書館4代目館長 丹羽 秀人(平成27年4月～在任)

今から24、5年前、青柳町にあった旧函館図書館で、当時の白幡館長から函館の図書館について色々と教えていただきました。新図書館設計プロポーザル委員を務めていた、私の師である菅原峻先生から、函館の図書館に対する考えを何度もお聞きしました。12、3年前には新館準備にあたっていた中山館長や、設計者佐田祐一さんたちが、私の勤務していた石狩市に來られ、新しくできる図書館について話してくれました。函館の図書館史を研究していた、元北広島市図書館長坂本龍三さんとも親しくお話しさせていただく機会も多く、函館の図書館は、私にとってとても親しい存在でした。

まさかその図書館で働くとは夢にも思っていませんでしたが、開館十周年を館長として、職員、市民の皆さんと一緒に祝いできました。日本中あちこちの図書館を利用した方から、こんな素晴らしい図書館はなかったという声を聞きます。私もまったく同じ気持ちです。

そのような図書館を発展させていくために、皆様の御協力をこれからもお願いいたします。



クリスマスイベントのお知らせ



クリスマス上映会

○日時:12月20日(日)

1回目⇒11:00～子ども向けアニメーション2本立て(計51分)

- ・コロちゃんのクリスマスのぼうけん(26分)
- ・ころわんのおはなし(25分)

2回目⇒14:00～大人向けミュージカル(英語・日本語字幕)

- ・クリスマス・キャロル(88分)



クリスマスに関連した映画を上映します



光る影絵

○日時:12月23日(水) 午後2時～2時50分

毎年恒例の、大谷短期大学光る影絵サークルによる

世界でたった一つのファンタジックな影絵劇です。

ご家族そろってのご来館、お待ちしております。

どちらも視聴覚ホールに当日ご来館ください(申込不要・先着順)

貸出ベスト(一般書&児童書)

☆図書館でたくさん借りられている本は何か、みなさんはご存知でしょうか。ランキングを参考にして読みたい本を探すのも一つの方法です。ご予約は図書館の窓口、またはインターネットからどうぞ。予約の仕方でわからないことがありましたらいつでも図書館員にご相談ください。

☆平成27年5月1日から10月31日の間に貸出回数の多かった本です。

一般

児童

	タイトル	著者	貸出回数		タイトル	著者	貸出回数
1位	ホテルローヤル	桜木紫乃	243	1位	かいけつゾロリとなぞのひこうき	原ゆたか	101
2位	夢幻花	東野圭吾	154	2位	かいけつゾロリ イシシ・ノシシ大ピンチ!!	原ゆたか	97
3位	祈りの幕が下りる時	東野圭吾	150	3位	バムとケロのおかいもの	島田ゆか	96
4位	ペテロの葬列	宮部みゆき	149	4位	かいけつゾロリ はなよめとゾロリじょう	原ゆたか	92
5位	64	横山秀夫	139	5位	かいけつゾロリのだ・だ・だ・だいぼうけん! 前編	原ゆたか	91
6位	白鶴の紅	佐伯泰英	138	6位	かいけつゾロリのクイズ王	原ゆたか	86
7位	マスカレード・イブ	東野圭吾	138	7位	かいけつゾロリのまほうのランプ〜	原ゆたか	86
8位	火花	又吉直樹	132	8位	かいけつゾロリのきょうふのサッカー	原ゆたか	85
9位	マスカレード・ホテル	東野圭吾	131	9位	かいけつゾロリとまほうのへや	原ゆたか	84
10位	虚ろな十字架	東野圭吾	120	10位	バムとケロのさむいあさ	島田ゆか	82

ハトダヨにしか
載っていない！



スタッフの おすすめ本



ぜひ読んでみて
ください！

『国境のない生き方』

著者：ヤマザキマリ
出版社：小学館

棚：A17
請求記号：S726.101 ヤマ

ヤマザキマリといえば漫画「テルマエ・ロマエ」で有名です。もちろん漫画も面白いですが、ヤマザキマリ本人が一番面白いのではないかな？と思わせてくれるのがこの本です。北海道に住んでいたこともある著者は現在イタリア人の夫とイタリアに住んでいます。

タイトル通り著者にとっては国境なんて関係ないとばかりに中学生のころから外国に住み、そこで生きる力を身に付けていきます。そのバイタリティ溢れる生き方は、時には食べる物にも困り、どん底の生活を送っていても、そこから這い上がり立ち上がっていく様子に、読んでいるほうも不思議と元気とパワーをもらえるのです。新書なので気軽に気負うことなく読み進めるところもおすすめです。生きていくのは大変、でもたいいていのことはなんとかなるんだときっと思える一冊です。

『夏子の冒険』

著者：三島由紀夫
出版社：角川書店

棚：A14
請求記号：BFシ

主人公の夏子は二十歳のお嬢様。友人以上恋人未満な男性たち（複数形！）の退屈ぶりに嫌気がさして、ある朝「修道院に入る」宣言をぶちかまします。凍りつく朝の食卓。冒頭からナニカオカシイ。そう、三島由紀夫は日本文学史上に燦然と輝く偉大な作家ですが、作品まで難しいものばかりと思ってはいけません。この作品、実は軽一く読めるコメディタッチの作品なんです。

その後夏子は函館のトラピスチヌ修道院へ向かいますが、列車の中で瞳に暗い情熱を秘めた青年、毅に出会ってしまいます。一目で彼の瞳の虜になった彼女は、函館に着くや彼の行方を探しだします——。周囲を引きずり回しつつ情熱の赴くまま駆け回る夏子の姿に、元気がでる事請合いです。さて、彼女は無事に修道女になることができるでしょうか？毅の瞳に宿る暗い情熱の行方は？ぜひ、読んで確かめてみてください。

『しろいよる きんいろのほし』

作：苺野なつき
絵：丸岡慎一 出版社：新風舎

棚：閉架-2
請求記号：Eマル

寒い季節がやってきました。これから雪が降ると、雪掻きのことを考えてしまい、ちょっぴり憂鬱な気持ちになります。しかしその一方で雪は、幻想的で素敵なものでもあります。あたり一面が真っ白になり、昼も夜もキラキラと輝いています。

この絵本は、町が雪に覆われていく様子が書かれています。「ゆきのかけらたち」が町を白くしていく様子は、カラフルな色使いで描かれていますので、とても温かい気持ちになります。雪が降る前に読んでもらいたい1冊です。



どんなことしてるの？

図書館ボランティア

図書館では、たくさんの方がボランティアとして活動してくださっています。図書館ボランティアの皆さんは、図書館をよくするため利用者に近い目線で頑張ってくださっている縁の下での力持ち。それなのに、「どんな活動をしているの？」ということは、あまり知られていないよう。

そこで、どんな活動をしているのかをご紹介します。

図書資料の整理

布絵本製作 ボランティア

小さなお子さま向けにさわれる布絵本を製作しています。制作した布絵本は「親子ふれあいコーナー」にあり、貸出もしています。現在、回廊展示コーナーで初の作品展を開催していますのでぜひご覧ください！

資料整備

(破損本修理)



ボランティア

寄贈本のブックコートかけや郷土資料の簡易帙づくりなどを行っています。日々大量に寄贈される資料を利用者に届けるための活動です。利用者の皆さんに気持ちよく本を読んでもらうために、1冊1冊丁寧に作業しています。

絵はがき整理 ボランティア

膨大にある図書館旧蔵の未整理の絵はがき資料の分類・整理・リスト作成作業・パソコン入力作業をしています。とても根気のいる作業ですが、地道にコツコツ進めています。

古文書解読

ボランティア



図書館所蔵の古文書を解読し、書き下し文を作成しています。絵はがき整理ボランティアとともに郷土資料整理の一翼を担っています。「古文書解読ボランティア養成コース」を終了した方たちです。

図書館環境美化

環境美化

ボランティア



4月～11月の館内整理日に、図書館周辺の美化活動（花壇整備や清掃活動）をしています。今年も球根を植えたので、来年の春何の花が咲くかを楽しみにしてくださいね。

書架清掃

ボランティア



毎週月曜日に、図書館の書架（本棚）を清掃しています。埃のないきれいな書架はこの活動のおかげです。もっとも活動回数の多いボランティアでもあります！



上映会 ボランティア

映画上映会の内容を企画する「上映会企画ボランティア」と、映画上映会の受付と会場整理や視聴立会をする「上映会補助ボランティア」のふたつがあります。利用者のみなさんが上映会を楽しめるよう気を配っています。

図書館主催事業 ボランティア

図書館で行われる主催事業（歴史講座など）の補助をしています。現在館内を華やかに飾っている十周年記念の装飾も事業補助ボランティアのみなさんがしてくれました！

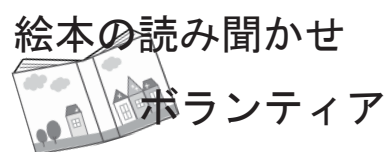


おはなしのへや開放 ボランティア

日曜日に「おはなしのへや」開放のお手伝いをしています。新刊絵本や布絵本、ふだんは見られない仕掛け絵本などを紹介しています。図書館に親しみをもってもらうきっかけづくりのお手伝いです。

絵本ふれあい事業 ボランティア

図書館の隣にある保健センターで木曜日に実施しているえほんふれあい事業での絵本整理などを行っています。こども達と絵本との橋渡しをする活動です。



絵本の読み聞かせ ボランティア

「おはなしの部屋」で絵本の読み聞かせをしています。図書館でほぼ毎日おはなし会を開催できるのは、読み聞かせボランティアさんたちの熱心な活動のおかげです。ほとんどが「初心者のための読み聞かせ講座」を修了した方たちです。



対面朗読 ボランティア

目の不自由な方のために対面朗読室で資料の朗読をしています。（対面朗読の利用については、まずカウンターにご相談ください）



いかがでしたか？

図書館ではたくさんのボランティアさんたちが活動してくださっていること、知っていただけたでしょうか？

図書館ボランティアとして活動するためには、「**初心者のためのボランティア講座**」を受講し、図書館ボランティア登録をする必要があります。次のボランティア講座は **2016年2月頃** を予定しています。近くなったら館内インフォメーションやチラシでご案内しますので、興味がある方はぜひご参加ください！